報告事項ス

豊かな人権文化を築く学校づくり事業の取組状況(1年目の中間とりまとめ)について

豊かな人権文化を築く学校づくり事業の取組状況(1年目の中間とりまとめ)について、別紙のとおり報告します。

平成31年3月15日

鳥取県教育委員会教育長 山 本 仁 志

# 豊かな人権文化を築く学校づくり事業の取組状況(1年目の中間とりまとめ)について 人権教育課

学校・家庭・地域が連携・協働し、豊かな人権文化を築く資質を備えた児童生徒を育成す る学校の研究・取組を支援し、その成果を人権教育プログラム集として県内に普及させるた め、研究指定校3校において授業実践とPTA人権教育研修を行った。(2年計画の1年目)

1 6	1 研究指定校における取組(1年目)と次年度の予定				
指定校	学校での取組	PTAでの取組			
鳥取市立千代南中学校	※人権教育プログラムの内容をアレンジし、学級活動の学習に活用した。	※各家庭でインターネット使用の約束を決め、厳守させる工夫などについて、PTA全体の課題として研修に取り組んだ。			
	【学習した学校教育編のテーマ、タイトル】 ・「輝く今を、そして未来を生きるために〜みんなで考えようインターネットとの関わり方〜」 〔学級活動〕	【実践した社会教育編のテーマ、タイトル】 ・「豊かにつながる人間関係づくり」 子どもがインターネット端末と上手に関わるために			
	【工夫した手法】 ・メリット、デメリット表 ・ミニホワイトボード ・法務省人権啓発冊子	【工夫した手法】 ・メリット、デメリット表 ・みつばちワクワクカフェ ・ギャラリーウォーク			
	【次年度の予定】 ・ジグソー法を用いた学級活動の学習プログラム を開発する。	【次年度の予定】 ・開発した生徒用学習指導案を保護者用研修プログラムにアレンジして実施する。			
北栄町立大栄中学校	※学校の研究(道徳科)と関連させて、人権教育 プログラムの内容をアレンジして活用した。	※いじめの問題が生じたときは、学校や家庭、地域が連携することが重要であることを考えてもらうために研修に取り組んだ。			
	【学習した学校教育編のテーマ、タイトル】 ・「いじめ『あなたはどう考えますか?』」 〔特別の教科 道徳〕	【実践した社会教育編のテーマ、タイトル】 ・「いじめ『あなたはどう考えますか?』」			
	【工夫した手法】 ・ワールドカフェ方式での話合い ・話合いの仕方を視覚化し、スキルとして習得できるよう、他教科でも実践した。	【工夫した手法】 ・みつばちワクワクカフェ ・ギャラリーウォーク 【次年度の予定】 ・開発した生徒用学習 指導案を保護者用研修プログラムにアレンジして実施する。			
	【次年度の予定】 ・学校の課題に基づく個別の人権問題に係る生徒 用学習指導案を作成し、実践する。				

※人権教育プログラムの内容をアレンジし、学級 活動の学習に活用した。

# 【学習した学校教育編のテーマ、タイトル】

・「輝く今を、そして未来を生きるために〜みんなで考えようインターネットとの関わり方〜」 〔学級活動〕

#### 【工夫した手法】

境港市

立

渡

小学校

・ワールドカフェ方式での話合い

#### 【次年度の予定】

・学習により児童の気付きや学びが更に高まっていくように、本年度開発したプログラムを参考にして、他の個別の問題についてプログラムを開発する。

※保護者が子どものインターネット利用に関心を 持ち、よりよい付き合い方をPTA全体で考え てもらうために研修に取り組んだ。

# 【実践した社会教育編のテーマ、タイトル】

・「豊かにつながる人間関係づくり」子どもがインターネット

端末と上手に関わるために

# 【工夫した手法】

- メリット、デメリット表
- ・みつばちワクワクカフェ
- ・ギャラリーウォーク

# 

# 【次年度の予定】

・開発した生徒用学習指導 案を保護者用研修プログ ラムにアレンジして実施する。

# 2 ファシリテーター派遣事業

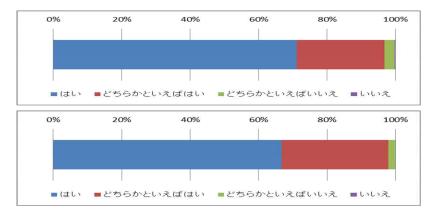
人権教育プログラム(社会教育編)等を活用した保護者等への研修の実施を希望する学校(PTA)に対し、学習促進者となるファシリテーター(各市町村の人権教育推進員等)を派遣した。 <派遣実績>

派遣した学校PTA等	市町村数	学校PTA等の数	参加人数
公立小学校PTA	8	2 1	7 4 3
公立中学校PTA	5	1 1	263
公立小中一貫校	1	1	7 2
私立中・高等学校	1	1	2 1
その他 (鳥取県PTA協議会)	東部・中部・西部	3	1 4 5
	合計	3 7	1 2 4 4

<参加者アンケートより>

# 「研修は、新しい気づきや新たな 疑問が生まれるものでしたか。」

「すすんで考えたり、話し合ったりすることができましたか。」



# 3 今後の予定

- (1) 学校教育での学びとPTA研修会での学びの交流が一層進むよう、プログラムの開発・改善を継続する。
- (2)研究指定校において作成・実践されたプログラム(教材)を来年度(2019年度)中にプログラム集としてまとめ、県内への普及を図る。